

【基本方針1】子育ての喜びを共感するまちづくり

①子育て情報の収集・発信

No	事業名	実施内容	予算額	担当課	備考
5	子育て支援相談体制の充実	子どもまたはその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供や相談・助言を行うとともに、関係機関との連絡調整等を行います。 ※現在の基本型（子育てひろばラトル）1か所に加えて、特定型（子育て支援課）1か所を増やします。	9,473千円	子育て支援課	利用者支援事業として実施

【基本方針2】安心して子育てできるまちづくり

①家庭の実情に応じた教育・保育の確保と提供

No	事業名	実施内容	予算額	担当課	備考
19	休日保育事業の実施	平成24年5月から実施してきた新居浜八雲保育園での休日保育事業は今年度限りとし、平成28年度からはすいよう会事業所内保育施設ひまわり乳児園で実施します。	—	子育て支援課	新制度に基づく施設型給付費に含まれる休日保育加算分として支出（3,000千円/年程度）
21	地域子育て支援拠点事業の充実	子育て親子の交流の場の提供、子育て等に関する相談、地域子育て関連情報の提供や子育て支援に関する講習等を通じて、地域全体で子育てを支援するための拠点を整備するもので、現在の7か所から8か所へ増やします。	61,344千円	子育て支援課	増設箇所は、上部地区を予定

②子育てに伴う不安や負担の軽減

No	事業名	実施内容	予算額	担当課	備考
41	就学前医療費等の助成	従来の子ども医療費助成を拡大し、中学校卒業までに係る医療費（入院・外来）を助成します。 ※現在は、入院費が中学校卒業まで、歯科外来が小学校卒業までが助成対象です。	124,093千円	子育て支援課	平成28年10月診療分から適用
42	幼稚園就園奨励費補助金の給付	国が進める幼児教育無償化の段階的な取り組みにより、多子軽減に伴う多子計算の年齢制限を撤廃し、年収約360万円未満相当の世帯の第2子の保育料を半額、第3子以降の保育料を無償化するとともに、ひとり親世帯等の第1子の保育料を半額、第2子以降の保育料を無償化します。	98,617千円	学校教育課	幼稚園就園奨励費補助金を保護者へ支払
44	保育料等利用者負担の見直し	上記に加えて、市独自の多子世帯への負担軽減策として、小学校3年生以下の子どもを対象に第2子の保育料を半額、第3子以降の保育料を無償化します。	—	子育て支援課	歳入（保育料）の減による財源補てんが必要

【基本方針4】子育てによる共育のまちづくり

①家庭における子育て力の向上

No	事業名	実施内容	予算額	担当課	備考
92	イクじい・イクばあ孫育て教室の実施	イクじい・イクばあ応援事業として取り組み、孫育てガイドブックを作成するとともに、イクじい・イクばあ養成講座を開催します。	1,460千円	子育て支援課	委託事業